

(5)

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

快晴の日高川沿い走る

龍神村で関西実業団駅伝

田辺市龍神村で17日、第62回関西実業団対抗駅伝競走大会(関西実業団陸上競技連盟主催)があった。SGホールディングスグループが2年ぶりに優勝した。

来年の元日に群馬県である第64回全日本実業団対抗駅伝競走大会(ニューイヤ駅伝)の予選も兼ね、日高川沿いの道路をコースに7区間80・45キロで実施。オープン参加4チームを含む計14チームが出場した。

SGは、和歌山北高校出身の橋詰大慧選手(22)がアンカーで区間賞の走りを見せトップでゴール。2位の住友電工、3位の大阪ガス、4位のNTT西日本までが4時間を切る好タイムでニューイヤ駅伝の出場権を得た。

橋詰選手は「ラストに勝負をかけた。地元和歌山の駅伝でトップでゴールを切りたかったのでうれしい」と話した。7位だった山陽特殊製鋼で3区を走った熊代拓也選手

(24)は、田辺市新庄中学校出身で和歌山北高校から山梨学院大学に進み今春入社した。熊代選手は「差を詰めることができなかったが、持てる力をすべて出した」と語った。和歌山選抜は、オープン参加の中でトップのタイム。城本尚人(田辺高校出身)、林優(田辺工業高校出身)、清水陽介(太地町、同志社大学出身)の紀南の3選手が走った。総合成績と区間賞は次の通り。◎は区間新。

総合成績と区間賞は次の通り。◎は区間新。



トップでゴールするSGホールディングスグループの橋詰大慧選手(17日、田辺市龍神村安井で)

【総合成績】①SGホールディングスグループ(3時間57分43秒)◎住友電工(3時間57分59秒)③大阪ガス(3時間59分)④NTT西日本(3時間59分2秒)⑤大塚製薬(4時間23秒)⑥大阪府警(4時間3分9秒)⑦山陽特殊製鋼(4時間3分48秒)⑧大阪市役所(4時間3分32秒)⑨兵庫県警(4時間3分24秒)⑩大阪府庁(5時間9分7秒)

【区間賞】1区12・6キロ 竹下凱(SGホールディングスグループ)37分53秒▽2区7・68キロパトリック・マゼンゲ・ワンブイ(NTT西日本)◎21分59秒▽3区10・87キロ小松巧弥(NTT西日本)30分43秒▽4区9・5キロ柿原聖哉(SGホールディングスグループ)27分3秒▽5区16・0キロ高田康暉(住友電工)47分39秒▽6区11・0キロ熊谷拓馬(住友電工)33分7秒▽7区12・8キロ橋詰大慧(SGホールディングスグループ)37分28秒